

平成 16 年度

事業報告書

平成 16 年 4 月 1 日から
平成 17 年 3 月 31 日まで

財団法人インターネット協会

事業報告目次

総務関係事項

1. 理事会
2. 評議員会
3. 副理事長会議
4. 企画運営会議
5. 役員の異動
6. 評議員の異動
7. 会員
8. 職員等

事業報告

1. 自主事業
 - (1) 調査研究活動
 - (2) 普及促進および出版活動
 - (3) 教育、研修活動
 - (4) 国際活動
 - (5) IPv6 普及促進活動
2. 受託事業
 - (1) 国庫受託事業
 - (2) 他団体受託事業

総務関係事項

1. 理事会

本年度は次のとおり2回の理事会を開催した。

(1) 第7回理事会

- | | |
|----------|---|
| 1. 開催日 | 平成16年6月15日 |
| 2. 出席理事 | 33名(委任状提出者含む) |
| 3. 議案 | 1) 平成15年度事業報告(案)の承認を求める件
2) 平成15年度収支決算(案)の承認を求める件
3) 評議員の選任の件
4) その他 |
| 4. 審議・議決 | 審議の結果、全ての議案について全員一致で可決決定した。 |

(2) 第8回理事会

- | | |
|----------|--|
| 1. 開催日 | 平成17年3月15日 |
| 2. 出席理事 | 32名(委任状提出者含む) |
| 3. 議案 | 1) 平成17年度事業計画(案)の承認を求める件
2) 平成17年度収支予算(案)の承認を求める件
3) 顧問の委嘱について
4) 評議員の委嘱について
5) 理事長、副理事長選任の件
6) その他 |
| 4. 審議・議決 | 改選期に当り、顧問、評議員の委嘱と、理事長、副理事長の選任を行い決定した。その他の議案についても審議の結果、全員一致で可決決定した。 |

2. 評議員会

本年度は次のとおり2回の評議員会を開催した。

(1) 第7回評議員会

- | | |
|----------|--|
| 1. 開催日 | 平成16年6月15日 |
| 2. 出席評議員 | 30名(委任状提出者含む) |
| 3. 議案 | 1) 平成15年度事業報告書について
2) 平成15年度収支決算書について |

- 3) 役員選任の件
- 4) その他
- 4. 審議・議決 審議の結果、全ての議案について全員一致で可決決定、了承された。

(2) 第 8 回評議員会

- 1. 開催日 平成 17 年 3 月 15 日
- 2. 出席評議員 33 名 (委任状提出者含む)
- 3. 議案
 - 1) 平成 17 年度事業計画 (案) について
 - 2) 平成 17 年度収支予算 (案) について
 - 3) 役員選任の件
 - 4) その他
- 4. 審議・議決 改選期に当り役員を選任を行い決定した。その他の議案についても審議の結果、全員一致で可決決定した。

3. 副理事長会議

本年度は次のとおり 4 回の副理事長会議を開催した。

(1) 第 14 回副理事長会議

- 1. 開催日 平成 16 年 7 月 16 日
- 2. 議題
 - 1) 事業関係の当面の課題について
 - 2) 協会事業の推進体制について
 - 3) 事務局改革について
 - 4) その他
- 3. 審議・議決 緊急を要する事業 (IPv6 移行実証、FIT2004 他) に関して、方針及び推進体制の確認を行った。また事業推進体制の強化策として研究員制度その他についても検討を進めるものとした。

(2) 第 15 回副理事長会議

- 1. 開催日 平成 16 年 9 月 27 日
- 2. 議題
 - 1) N+ 2005 の取組みについて
 - 2) I G T F 参画について
 - 3) 今後の協会事業について
 - 4) その他
- 3. 審議・議決 N+I 及び I G T F 参画について検討し承認した。また委託事業の自主事業化を含む事業の見直し、収入増の検討などを継続して行うものとした。

(3)第 16 回副理事長会議

- 1.開催日 平成 17 年 1 月 13 日
- 2.議題 1)第 8 回理事会及び評議員会について
2)人材育成研修事業について
3)その他
- 3.審議・議決 平成 17 年度の重点活動テーマについて検討し承認した。また人材育成研修事業の申請内容と採択後の進め方について確認した。

(4)第 17 回副理事長会議

- 1.開催日 平成 17 年 3 月 4 日
- 2.議題 1)第 8 回理事会及び評議員会議案書および進行について
2)その他
- 3.審議・議決 全ての議案書について検討し承認した。

4.企画運営会議

本年度は次のとおり 4 回の企画運営会議を開催した。

(1)第 9 回企画運営会議

- 1.開催日 平成 16 年 4 月 27 日
- 2.出席メンバー 12 名
- 3.議題 1)16 年度企画運営会議メンバーの確認
2)16 年度議長・副議長の選任
3)16 年度事業計画および予算について（報告）
4)16 年度自主事業 / 活動計画および予算について（討議）
5)その他
- 4.審議・議決 企画運営会議メンバーについて審議し、メンバーの再確認を行うこと、研究部会長をメンバーとして追加すること、及び議長・副議長の再任が決定した。また各研究部会の活動計画・予算案について審議し、総枠内で各部会で融通し合うこととした。

(2)第 10 回企画運営会議

- 1.開催日 平成 16 年 7 月 27 日
- 2.出席メンバー 14 名
- 3.議題 1)各研究部会・委員会報告
2)報告・照会事項
3)事務局からの報告・依頼事項について

4)今後の協会の活動テーマについて

5)その他

4. 審議・議決

各研究部会の活動状況・計画として、BH-Japan 開催計画、スパム研究部会の設立準備状況、実施したセミナー・国際会議などが報告される了承された。また副理事長から、APRICOT2005 開催及びルール&マナー検定(子供版)の実施計画について報告があり何れも了承された。その他の議題について審議し、継続して審議することになった。

(3)第11回企画運営会議

1.開催日 平成16年10月26日

2.出席メンバー 14名

3.議題

1)各研究部会・委員会報告

2)報告・照会事項

3)事務局からの報告・依頼事項について

4)今後の協会の活動テーマについて

5)その他

4. 審議・議決

各研究部会の活動状況・計画として、BH-Japan 実施、IW2004 準備状況、スパム対策委員会の活動計画などが報告され了承された。

また、IGTF への参加、APRICOT2005 への協力団体としての参加、及びルール&マナー検定の実施結果について報告があり何れも了承された。また事務局より政策説明会、定例セミナーについて提案したが、審議の結果政策説明会を中心に進めていくものとした。

(4)第12回企画運営会議

1.開催日 平成17年1月25日

2.出席メンバー 19名

3.議題

1)各研究部会・委員会報告

2)報告・照会事項

3)事務局からの報告・依頼事項について

4)その他

4. 審議・議決

各研究部会の次年度活動計画案の概要が報告され、3月の理事会に報告する事業計画に盛り込むものとした。その他 IW2004 実施など活動報告がなされ了承された。また事務局より、理事会・評議員会及び政策説明会の案内と賛助会員の状況報告・新規会員の勧誘について依頼を行った。その他の議題について報告があり審議した。

(5)オンライン審議

本年度は以下の2件についてオンライン審議が行われ、何れも承認された。

- ・ Black Hat Japan 開催「後援」から「共催」への変更について（平成16年8月20日）
- ・ 迷惑メール（SPAM）対策委員会案（平成16年9月10日）

5. 役員の異動

(1) 理事長、副理事長

第8回理事会（平成17年3月15日開催）において、17年度からの新体制を以下の様に決定した。

理事長：金杉 明信氏（日本電気株式会社 代表取締役執行役員社長）

副理事長：高橋 徹氏（株式会社インターネット戦略研究所 代表取締役会長）

岡田 智雄氏（アジア・ネットコム・ジャパン株式会社 会長）

國分 明男氏（Internet Content Rating Association 理事）

藤原 洋氏（株式会社インターネット総合研究所 代表取締役所長）

(2) 理事

平成17年3月31日付をもって全役員は任期満了となった。

本年度における役員の異動は次のとおりである。（所属、肩書きは異動時のもの）

就任	退任	選任日
三井物産株式会社 執行役員情報産業本部長 小川 眞二郎(おがわ しんじろう)	三井物産株式会社 上席執行役員 情報産業本部長 井澤 吉幸(いざわ よしゆき)	平成16年6月15日
株式会社電通国際情報サービス 取締役執行役員 事業推進本部長 鈴木 廣太郎(すずき こうたろう)	株式会社電通国際情報サービス 取締役 河尻 直己(かわじり なおき)	平成16年6月15日
マイクロソフト株式会社 執行役 最高技術責任者 技術企画室 古川 享(ふるかわ すすむ)	マイクロソフト株式会社 エンタープライズ・ セールスマーケティング 部門担当 鈴木 和典(すずき わてん)	平成16年6月15日
株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ モバイル社会研究所 副所長 山川 隆(やまかわ たかし)	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ 常務取締役 MM事業本部長 谷 公夫(たに きみお)	平成16年6月15日
株式会社ソリトンシステムズ 代表取締役 鎌田 信夫(かまた のぶお)		平成17年4月1日
富士ゼロックス株式会社 代表取締役 副社長執行役員 高橋 秀明(たかはし ひであき)		平成17年4月1日

株式会社インテック 常務取締役 滝澤 光樹(たきざわ こうじゅ)	株式会社インテック 取締役副社長 後呂 光義(うしろ みつよし)	平成17年4月1日
株式会社NTTデータ ビジネス開発事業本部 副事業本部長 田邊仁一(たなべ ひとかず)	株式会社NTTデータ 株式会社NTTデータ イーエックステクノ 代表取締役社長 高草 英博(たかくさ ひでひろ)	平成17年4月1日
株式会社日本経済新聞社 電子メディア局長 吉岡 昇(よしおか のぼる)	株式会社日本経済新聞社 電子メディア局長 長田 公平(おさだ こうへい)	平成17年4月1日
日本電気株式会社 代表取締役社長 金杉 明信(かなすぎ あきのぶ)	日本電気株式会社 執行役員 常務 芳山 憲治(よしやま けんじ)	平成17年4月1日
ネットワンシステムズ株式会社 代表取締役社長 澤田 脩(さわだ おさむ)	ネットワンシステムズ株式会社 代表取締役社長 佐藤 一雄(さとう かずお)	平成17年4月1日
株式会社日立製作所 情報・通信グループ IT政策推進本部 本部長 大島 信幸(おおしま のぶゆき)	株式会社日立製作所 情報事業統括本部 IT政策推進本部 本部長 田中 捷樹(たなか としき)	平成17年4月1日
富士通株式会社 経営執行役 平田 宏通(ひらた ひろみち)	富士通株式会社 代表取締役会長 秋草 直之(あきくさ なおゆき)	平成17年4月1日
松下電器産業株式会社 e ネット事業本部 本部長 木村 純(きむら じゅん)	松下電器産業株式会社 パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社 取締役 社長 櫛木 好明(くしき よしあき)	平成17年4月1日
三菱電機情報ネットワーク株式会社 取締役ネットワーク事業部長 青山 滋(あおやま しげる)	三菱電機情報ネットワーク株式会社 常務取締役 中尾 好宏(なかお よしひろ)	平成17年4月1日

6. 評議員の異動

平成17年3月31日付をもって全評議員は任期満了となった。

本年度における評議員の異動は次のとおりである。(所属、肩書きは異動時のもの)

就 任	退 任	選 任 日
ノーテルネットワークス株式会社 エンタープライズチャネルズ営業本部 エンタープライズマーケティング部長 伊吹 仁志(いぶき ひとし)	ノーテルネットワークス株式会社 通信営業部 統括部長 鶴海 康生(つるみ やすお)	平成16年6月15日
株式会社インテック・ネットコア 専務取締役 荒野 高志(あらの たかし)		平成16年6月15日

東京大学 大学院 情報理工学系研究科 助教授 江崎 浩(えさき ひろし)		平成16年6月15日
WEB110 (ウェブワンテン) 代表 吉川 誠司(よしかわ せいじ)		平成16年6月15日
株式会社大塚商会 WEB事業部 部長 原田和文(はらだ かずふみ)	株式会社大塚商会 取締役 塩川公男(しおかわ きみお)	平成17年4月1日
	株式会社ソリトンシステムズ 代表取締役 鎌田 信夫(かまた のぶお)	平成17年3月31日
	新日鉄ソリューション株式会社 取締役 加来 丈雄(かく たけお)	平成17年3月31日

7. 会員

法人賛助会員は、新規入会 3 社、退会 23 社で年度末合計 175 社（特別賛助会員 3 社を含む）となった。

また、個人賛助会員は新規入会 19 人で、退会が 25 名、年度末合計 59 人となった。

8. 職員等

職員は退職者 1 名、新規採用者 1 名の異動があった。年度末における職員数は 2 名であった。

事業報告

1. 自主事業

(1) 調査研究活動

1. 研究部会活動

1) セキュリティ研究部会 (部会長: 人見 庸)

ア) セミナーの開催

- ・第16回セキュリティフォーラム: 平成16年7月24日(北海道大学学術交流会館)
- ・Black Hat Japan Briefings 2004: 平成16年10月14-15日(国際交流館)

イ) セキュリティ・サーベイ (Web版)

- ・NetWorld+Interop 2004にて実施: 平成16年6月29日 7月2日

2) ブロードバンド研究部会 (部会長: 熊谷誠治)

ア) アジアブロードバンド・サミット開催

- ・第3回アジアブロードバンド・サミット(ソウル)に協力: 平成16年6月25日
- ・第4回アジアブロードバンド・サミット開催: 平成17年2月22-23日(京都国際会館)
APRICOT 2005(平成17年2月18-25日)の中で実施

3) Java 研究部会 (部会長: 大山弘樹)

ア) セミナーの開催

- ・札幌セミナー (JavaOne2004 報告会): 平成16年7月24日(北海道大学学術交流会館)
- ・「Javaの日 - サーバサイド Java の最新事情 ~ Java テクノロジーとオープンソース ~」
: 平成16年12月2日(パシフィコ横浜)

IW2004(平成16年11月30日-12月3日)の中でIAJapan フォーラム 2004 として実施

イ) 読書会の開催

- ・毎月1回、合計12回の読書会を開催

4) ネット産業研究部会-旧 IDC 研究部会 (部会長: 白石康雄)

ア) セミナーの開催

- ・ネット産業研究セミナー: 平成16年7月22日(経団連ホール)

2. 委員会活動

1) 迷惑メール(SPAM) 対策委員会 (委員長: 樋口貴章)

- ・平成16年10月発足し、16年度に6回の委員会を開催(活動計画検討、現状調査など)
- ・「spam 対策 BoF」開催: 平成16年11月30日(パシフィコ横浜)

IW2004（平成16年11月30日-12月3日）の中で実施

3. 政策説明会

1) 第2回 IAjapan 政策説明会

- ・平成17年3月2日（インターネット協会会議室）
- ・インターネットガバナンスを巡る議論（山路栄作氏：総務省データ通信課）
- ・電気通信分野における消費者行政の最新動向（迷惑メール、フィッシングなど）
（渋谷闘志彦氏：総務省消費者行政課）
- ・経済産業省の情報関連政策について（伊原智人氏：経済産業省情報経済課）
- ・個人情報保護行政について（鳥丸忠彦氏：経済産業省情報経済課）

(2) 普及促進および出版活動

1. イベント・セミナー

以下のイベントおよびセミナーに、主催または共催等、運営、運営協力および参加した。

1) NetWorld+Interop 2004 TOKYO

- ・平成16年6月28日～7月2日（幕張メッセ）
- ・展示会への出展および共同運営
セキュリティ・サーベイ（Web版）を実施

2) Internet Conference2004

- ・平成16年10月28日～29日（産業技術総合研究所）
- ・6団体共催、実行委員会に参加協力

3) Internet Week 2004

- ・平成16年11月30日～12月3日（パシフィコ横浜）
- ・社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター（JPNIC）主催にて開催された InternetWeek 2004 実行委員会へ参加。以下の2プログラムを実施した。
 - 「IAjapan フォーラム」の開催：平成16年12月2日
テーマ：「Java の日 - サーバサイド Java の最新事情 ～Java テクノロジーとオープンソース～」
 - 「spam 対策 BoF」の開催：平成16年11月30日

2. 出版活動

1) IAjapan Review 発行

財団法人インターネット協会の機関誌である「IAjapan Review」を4冊（Vol. 4 No.1～4）発行した。

2) インターネット白書監修

「インターネット白書 2005」発行にあたり、調査協力を行い、併せて監修した。

(3)教育、研修活動

1. インターネットにおけるルール&マナー検定

1) インターネット利用にまつわるトラブルを回避し、ネットを安全で快適に利用できるようになることを目的に、利用者のネット上でのルールやマナーなどの知識を客観的に測定する「インターネットにおけるルール&マナー検定」を Web 上で 1 回実施した。受検料は無料、希望により有料で合格証を発行した。家庭、学校、企業などインターネット利用者全体を対象とした大人向けの検定と、子供向けの検定も今年初めて実施した。

- ・実施期間 平成 16 年 8 月 10 日～9 月 10 日
- ・大人版 受検総数 9,512 件 合格数 1,284 件、合格率 20.2%
- ・こども版 受検総数 4,510 件 合格数 3,047 件、合格率 72.7%

2. ThinkQuest@JAPAN2004 活動支援

共催者として協力するほか、高橋副理事長が最終審査員としてファイナリスト受賞者の選定に参画している。

- ・ThinkQuest@JAPAN2004 ファイナリスト発表会・授賞式：平成 17 年 6 月 4 日
- ・会場：早稲田大学総合学術センター

(4)国際活動

1. 国際協調活動

1) ICANN 報告会の開催（社団法人ネットワークインフォメーションセンターと共催）

- ・第 9 回報告会：平成 16 年 4 月 14 日（ローマ会議報告）
- ・第 10 回報告会：平成 16 年 9 月 9 日（クアラルンプール会議報告）
- ・第 11 回報告会：平成 17 年 1 月 26 日（ケープタウン会議報告）

2) IETF 報告会の開催（財団法人情報処理相互運用技術協会と共催）

- ・第 59 回報告会：平成 16 年 4 月 26 日（ソウル会議報告）
- ・第 60 回報告会：平成 16 年 10 月 13 日（サンディエゴ会議報告）

3) IGTF 報告会の開催協力（主催：インターネットガバナンス・タスクフォース）

- ・第 1 回報告会：平成 17 年 1 月 26 日（WGIG 会議報告）

2. APRICOT 2005 開催

APRICOT (Asia Pacific Regional INTERNET Conference on Operational Technologies) とは、ネットワーク運用に携わる技術者を対象とした実用的な技術や知識の習得を目指す会議で、10 回目の今回初めて日本で開催された。IAJapan はホスト組織の一員として運営に協力するとともに、第 4 回アジアブロードバンド・サミット及び Asia Pacific IPv6 Summit 2005 を開催した。

- ・ 2005 年 2 月 18-25 日
- ・ 京都国際会館

3. アジアブロードバンド・サミット(ABS)

アジアブロードバンド・サミットは、アジア地域のブロードバンド市場の健全で安定的な発展をめざし、2002 年に日韓中のインターネット協会が協調してスタートしました。

1) 第 3 回アジアブロードバンド・サミット

韓国インターネット協会主催の韓国インターネット会議 (KRnet2004) に併せて開催した。

- ・ 2004 年 6 月 25 日
- ・ ソウル COEX InterContinental Hotel

2) 第 4 回アジアブロードバンド・サミット

APRICOT2005 に併せて開催した。

- ・ 2005 年 2 月 22-23 日
- ・ 京都国際会館

(5) IPv6 普及促進活動

1. IPv6 デプロイメント委員会 (6 回開催)

2. IPv6 地域サミット開催

- ・ IPv6 サミット in 沖縄 (平成 16 年 6 月 8 日)
- ・ IPv6 サミット in 岡山 (平成 16 年 11 月 2 日)
- ・ IPv6 サミット in 静岡 (平成 16 年 11 月 11 日)

3. Asia Pacific IPv6 Summit 2005 開催

APRICOT 2005 の一環として開催。Asia Pacific IPv6 タスクフォースと共催。

- ・ 平成 17 年 2 月 23-24 日
- ・ 国立京都国際会館

2. 受託事業

(1) 国庫受託事業

1. インターネットにおけるコンテンツレイティング及びフィルタリング調査研究事業

1) 有害情報・違法情報への対策

有害情報・違法情報から学校・家庭等を保護するために、パンフレット、セミナー、ウェブページ等によるフィルタリング機能の情報提供により、フィルタリングシステムの教育現場、家庭等における普及及び活用の促進を図った。

・パンフレット「フィルタリングを使ってみよう」および「インターネット上に氾濫する有害情報は今、どうなっている？ ～子どもに見せたくない情報に対して私たちができること～」を作成し、自治体・関係教育機関等に配布、Web 上にも掲載

・平成 16 年 3 月 24 日「「今、インターネット上に氾濫する有害情報はどうなっている？ ～子どもに見せたくない情報に対して出来ること～」セミナーを開催(東京アジュール竹芝)

「レイティング/フィルタリング連絡協議会」において、レイティング/フィルタリングの普及のための対策の検討を行った。また、ブロードバンドコンテンツ等インターネット上の新たな有害情報への対応のため、これらの格付け等に関する検討を行うと共に、ネット上のラベルの信頼性確保のための方策についての検討を行った。

・研究会座長: 清水康敬氏(独立行政法人メディア教育開発センター理事長)

・研究会(3 回開催)

Internet Content Rating Association(ICRA)におけるコンテンツのレイティングに係る国際ルール作りや World Wide Web Consortium (W3C) における技術標準作りに参画した。

2) レイティングデータベースの更新運用

有害情報の収集を行うと共に、レイティング作業を行い、主として日本語サイトを対象とするレイティングデータベースの更新を実施した。

レイティングデータベースの運用を行い、ユーザPCにおけるフィルタリングソフトやサーバ型フィルタリングソフトに対して、PICS 標準に基づいたレイティング情報をオンラインで提供した。

メーリングリストやFAQにより、ユーザからの問い合わせに対応すると共に、必要に応じて技術問い合わせに対して回答した。

2. モバイルフィルタリング技術の研究開発

1) モバイルフィルタリング標準技術の研究開発

モバイルフィルタリングのアーキテクチャの研究、ウェブコンテンツ情報記述技術の標準化に向けた各種調査、ウェブコンテンツ提供技術の標準化に向けた各種調査を行うとともに、モバイルフィルタリング技術

仕様のワーキングドラフトの策定を行った。

2) モバイルフィルタリングシステム技術の研究開発

1) で策定する技術仕様をもとに、モバイル端末とゲートウェイから構成されるフィルタリング機能の実装方式の研究を行った。

3) モバイルレイティングシステム技術の研究開発

モバイルコンテンツの調査を行い、出会い系サイトに書き込まれる特有の文字情報によるコンテンツの識別に関する研究を行った。

- ・技術研究会(1回開催)
- ・技術研究会 WG1(8回開催)
- ・技術研究会 WG2(10回開催)

(2) 他団体受託事業

1. インターネットの IPv6 への移行の推進のための実証及び調査研究

上記の調査研究事業について受託し、以下の調査研究を行い、報告書を作成提出した。

- ・ IPv6 移行統計情報調査
- ・ IPv6 移行に関する周辺機器調査
- ・ IPv6 移行技術に関する調査研究